

## 五竜山 テント泊山行

CL : O.K., SL : K.K, Y.A, I.K (記)

山城 : 北アルプス 五竜山

催行日 : 2021年4月10日(土) ~ 4月11日(日) 晴れ

工程 : 白馬五竜スキー場 9:00 頃発 ゴンドラ → 五竜スキー場山頂駅

五竜スキー場山頂駅 10:20 → 地蔵の頭 → 一ノ瀬 11:20 →

小遠見山 11:55 → 中遠見山 12:50 → 大遠見山 13:55 (テント泊)

大遠見山 → 五竜山荘 → 大遠見山 → 五竜スキー場山頂駅

4月9日(金) 22時和歌山発 途中SAでテント組と車組で仮眠

10日(土) 8時過ぎ白馬五竜スキー場着、駐車場は無料であった。



五竜スキー場駐車場

準備を整えゴンドラ、リフト往復券を購入、スキー場山頂駅へ 行きはゴンドラよりリフトへの乗り換え、帰りはゴンドラのみである。(行きのリフトなしも可)



ゴンドラ



リフト

リフト乗車中 私は大失態を犯してしまった。写真を撮ろうとストックのハンドストラップを手に通したと思ったが雪の上に……。しかし、さすがスキー場です。落としたストックを監視員が見ており山頂駅まで係員が持ってきてくれました。(こんな迷惑な客も多いのでしょうか?)

久しぶりのテント泊装備での山歩きに体は重く反応も鈍かったが天気にも背中を押された山行となった。テン場まではアイゼンなしで問題なく、上着もいらずシャツ一枚で暑いくらいであった。テン場は計画通り大遠見周辺でテント泊跡地を確保するこ

とが出来た。その他 他の登山者は中遠見山～西遠見山でテント泊が相当数いた。また雪洞など楽しむ団体もあった。

今回は、久しぶりの春山テント泊であることからゆっくり楽しむことを目的としドラえもんポケットのようなザックより酒の山・・・。

夕食は鯛のあら炊き&鶏肉鍋でしめほうどんで大変おいしく腹いっぱいとなり大満足で眠りについた。



武田菱



鹿島槍 カクネ里氷河



テントより朝日

翌朝も天気は快晴 6時半テン場を出発 8時前に五竜山荘（冬季休業中）に着いた。





五竜山荘



五竜山荘より山頂を望む



一息コーヒーでくつろいでいるとどこからもなく下りるかとの声が・・・、まあ今回の目的は登頂でなく春山のテント泊であることから次回のお楽しみとして後ろ髪をひかれつつの下山となった。道中それほど危険な道はないが気温も高く雪庇が崩れそうなためルートは気を付ける必要がある。山頂を目指している他の登山者にいかにも山頂を踏んだような顔で下山したのは言うまでもない。しかし若い女性も多くどこにそんなにいるのかと思うほどであった。

山頂駅手前でウエディングドレスとタキシード姿のカップルが写真撮影中であった。許可を得て撮影させていただきこちらの気分までよくなった。



素敵なお二人に幸あれ

下山後は蕎麦屋でもりそばとてんぷらを頼んだが初めてリンゴのてんぷらを食べたが不思議な感じであった。



てんぷら盛り合わせ

リンゴ

次回はみんなと山頂を踏みたいと思います。